

きれいごと抜きでいえば、「発毛ビジネス」は、かなり「お金になる」ビジネスです。むしろ、歯科医がみだりに手を出すのはご法度ですが、こうした歯科疾患と脱毛の関連というエビデンスをベースに方向性を探れば、「歯科における毛髪ケア」の適正普及のきっかけになるのではないかと思います。

一昔前、まだ歯周病と糖尿病の関連がエビデンスとして結びついていない時代、歯科医が糖尿病の話などしたら「単なる変わり者」だったのに、今や歯周病と糖尿病の関係を知らなければ、モグリとも言える時代になりました。

それは、何のことはない、歯周病と糖尿病の関連に対する「エビデンス」が出てきたからです。

歯科医業経営における一つのビジネスチャンスとしても、こうした「すでに一般に高額を要すると認知されている」分野も視野に入れてゆくことは、現状「早い者勝ち」だと思います。

なお、ヒト幹細胞由来成長因子を用いた、しかも歯科スタッフが施術できるメソッドに関しましては、歯科では（社）日本美容歯科医療協会が専属窓口となっており、唯一弊協会を経由して、製剤や機器を入手することができます。また、最も大事なコンプライアンスに関しても、弊協会セミナーにてお伝えしています。

セミナーの詳細に関しましては、タイトル部の HP へのリンクをご参照くださいませ。

<初期導入費用やシステムのコース等の資料請求は無料です>

下記サイトにジャンプし、紹介欄に「日本美容歯科医療協会」と記入していただけますと、スムーズに資料発送していただけます。

*美容サロン業界や美容外科等の医科にもご紹介しておりますので、結構多忙な企業です。どこかの化粧品メーカーのような迷惑な勧誘等はありませんので、お気軽に資料請求してみてください。

<https://www.dr.liborn.co.jp/contact>

【すでに資料をお持ちの先生方へ】

*歯科医院では、施術前のシャンプーは不要です。これはあくまでも美容室で行う際に、炭酸シャンプーのデモを通じた販売促進のために行う意味合いが大きいです。

*光照射機は、420 ナノメートルの波長域を含むものであれば、ホワイトニング用のライトでも

代用できます。また、発毛の本体は、成長因子と微弱電流の通電です。光は、ホワイトニングでいうところの熱効果的なニュアンスと考えていただけましたら OK です。あとは、パフォーマンス的な部分が大きいです。

jcd

メルマガのバックナンバーは下記のサイトからダウンロードできます。

<http://jcd.jp/from%20oral%20tougou/merumagaback.html>

| 編 | 集 | 早いもので今年も節分ですね。

| — | — | 福がたくさん舞い込んできてくれるといいですね。

| 後 | 記 | 舞い込みを待つのも大切ですが、自分から取りに行くこともまた大切だと思います。

| — | — | それでは、次回のメルマガもどうぞ楽しみに。

○●○●■□■□101-0052

●○●○■□■□東京都千代田区神田小川町 3_10S ビル駿河台 3F

○●○●■□■□一般社団法人日本美容歯科医療協会

●○●○■□■□03-5843-3615